

授業科目 資産活用とライフプランニング

【担当教員名】 塩谷 寿雄	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・健栄・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【カリキュラムポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	○	◎

【概要・一般目標：G10】

自分自身のライフプラン（生涯設計）をたて、ライフイベント（就職、結婚、出産など）に必要な知識や金融商品を理解し、生活に役立てる。  
日々報道されるニュースから生きた知識を得る。

【学習目標】

ライフプランに基づき生涯設計とファイナンシャルプランを作成する。その際必要となる、リスク管理やローン、資産運用の基礎を習得する。  
ファイナンシャル・プランニング技能検定3級のレベルを目指す。

回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ライフ・プラン、ライフ・イベント表を作成		講義、実習
2	リスクを知り、管理する 1（社会保険）		講義
3	リスクを知り、管理する 2（生命保険）		講義
4	リスクを知り、管理する 3（損害保険）		講義
5	金融の基礎 1（金融機関の種類、特徴、商品）		講義
6	金融の基礎 2（住宅ローン）		講義
7	金融の基礎 3（消費者ローン、クレジット）		講義
8	資産の運用 1（株式投資）		講義
9	資産の運用 2（株式投資）		講義
10	資産の運用 3（債券投資）		講義
11	資産の運用 4（債券投資、投資信託、外貨預金）		講義
12	その他ライフプランに必要な知識		講義
13	その他ライフプランに必要な知識		講義
14	キャッシュ・フロー表を作成		講義、実習
15	キャッシュ・フロー表を作成		講義、実習

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	ファイナンシャル・プランニング 講座	山田和利	きんざい	2008・1,470 円
参考書	授業中に紹介			
その他の資料				

【評価方法】

出席率、毎回ミニレポート提出、筆記試験により総合的に評価

【履修上の留意点】